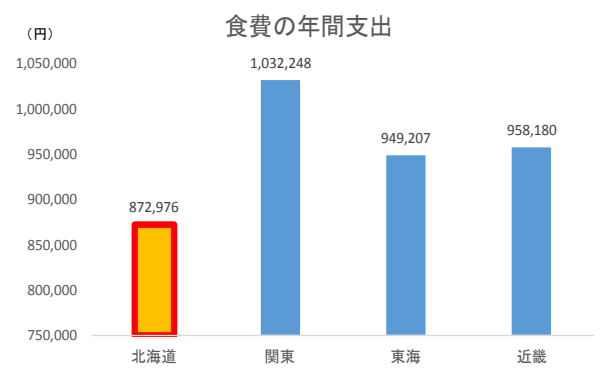
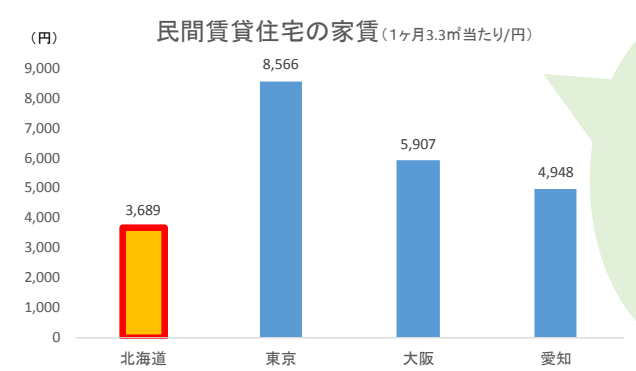


北海道の生活環境



出展：総務省家計調査（2人以上の世帯）2019年

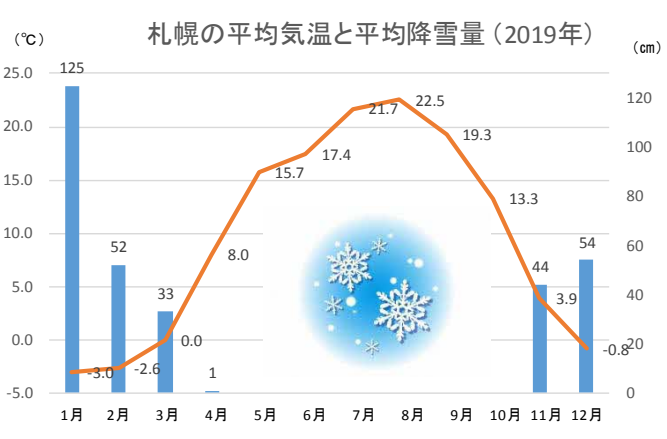


出展：総務省統計局 統計でみる都道府県の姿 2020

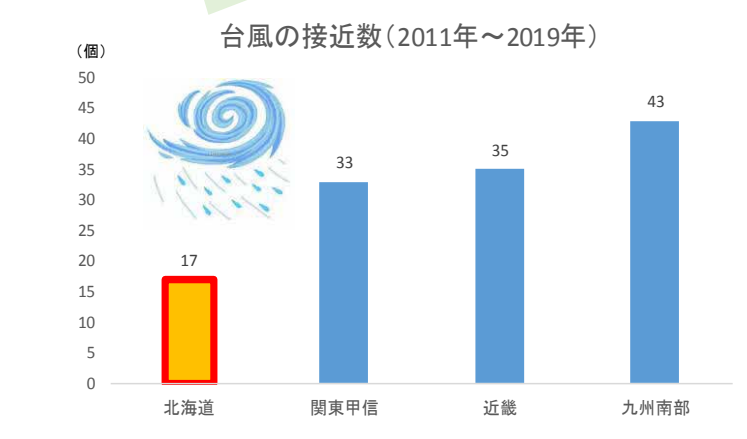
<ポイント>
首都圏と比べて食料などの物価が安く、家賃の価格も低いので、トータルで支出を抑えて生活ができます

<ポイント>
四季の変化がはっきりしており、1年を通して、様々な景色・風景、スポーツ・アクティビティを楽しめます。

<ポイント>
自然豊かな北海道ですが、全国的に見ても台風の接近回数は少ない土地です。



出展：気象庁ホームページ



出展：気象庁ホームページ

北海道に住んで、不安や悩みごとがある時、
「北海道外国人相談センター」で相談を！！



業務内容	北海道在住の外国人等を対象に、在留・行政手続、雇用、住宅、医療、福祉等に関する相談対応を行います。
受付日時	月曜日～金曜日 9:00～12:00 / 13:00～16:00 土日・祝日、年末年始はお休みです。
住所	札幌市中央区北3条西7丁目 道庁別館12階
連絡先	電話：011-200-9595 e-mail: support@hiecc.or.jp Facebook: http://www.facebook.com/hiecc.support
対応言語	日本語、英語、中国語、韓国語、ベトナム語、タガログ語、タイ語、ロシア語、ネパール語、ミャンマー語など11言語以上

	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri
日本語 Japanese	●	●	●	●	●
英語 English	●	●	●	●	●
中国語 中文	●	●	●	●	●
韓国語 한국어		●			
タガログ語 Tagalog	●		●		●
ベトナム語 Tiếng Việt	●	●	●		●
行政書士 Certified Administrative Procedures Legal Specialist	●			○	

○ 行政書士の対応は第2・第4木曜日の午後のみ Specialists available on the 2nd and 4th Thursday afternoons of the month.

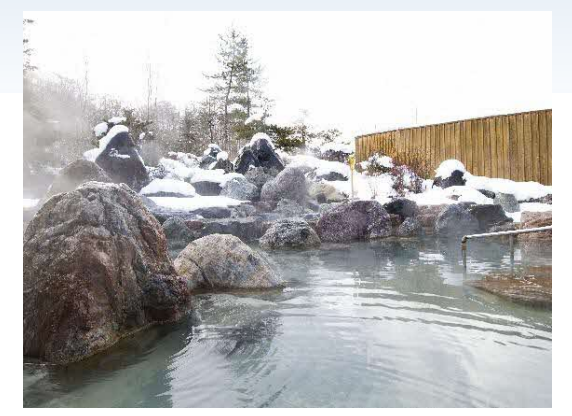
外国人の方向け 北海道で暮らしてみよう！



観光地としても人気の高い北海道。
北海道暮らしで、その魅力をたっぷり味わいませんか。
知ってほしい北海道の魅力をたくさんお伝えします。



オールシーズンで、楽しい北海道
春・夏・秋・冬、季節ごとの魅力もあります



極楽、極楽。温泉天国北海道。
毎日の暮らしで温泉タイムを堪能



家族で楽しくチャレンジ！
北海道ならではのアウトドア&
体験メニューが充実



食べ物がウマイ！空気もウマイ！
実感してください、最高ですよ

多様性のある社会の形成に向けて、
先進的・積極的な取組を行っている主な市町村



◆東川町

全国初の公立日本語学校が所在。海外からの移住者も多く滞在している町。日本語学校では日本文化や東川町らしい写真文化などの体験学習を行っている。町のホームページは7か国語対応。



【東川町 HP】



◆長沼町

毎年5月に「長沼国際交流フェスティバル」を開催。スタンプラリーや歌、ゲーム、餅つき、抽選会などを実施し、世界各国の人たちと交流している。



【長沼町 HP】



◆倶知安町

冬は上質なパウダースノー、夏はラフティングなど多くのアクティビティが一年中楽しめ、たくさんの外国人が訪れる町。地域のイベントも充実しており、その際は多くの外国籍住民の姿も。飲食店やスーパーなどで多言語対応が充実している他、町内の総合病院では外国人患者通訳サービスを実施。倶知安での生活に必要な情報を集めたガイドブックの作成や外国人子弟の学校受入体制の整備などを実施。



【倶知安町 HP】



◆函館市

在留外国人からの相談等を、外国人相談員や電話・タブレットによる多言語サービスを活用し、一元的相談窓口として、対応する外国人相談窓口や、無料の日本語教室を開設。外国人と市民との交流や日本文化体験のイベントを開催している。



【函館市 HP】



◆稚内市

市内の水産加工業者では、日本文化を在籍する外国人実習生に伝えるため、一緒に地元のお祭りに参加している。また、中国・ベトナムの旧正月を市内関係者とともに祝うなど様々な国際交流を行っている。



【稚内市 HP】



◆紋別市

民間で組織された「紋別市国際交流サロン運営委員会」を設立。外国人技能実習生に対し、日本文化体験、日本語講座、外国人技能実習生交流会、社会科見学会などを実施。また、青少年の国際感覚の醸成等を深めるため、タイ国内の学校3校からの青少年短期留学の受入を実施している。



【紋別市 HP】



◆ニセコ町

国際観光リゾート地として、たくさんの外国人観光客が訪れる町。外国人住民も多く、地域に溶け込み、地域と一緒にニセコハロウィンなどを開催。また、インターナショナルスクールが町内で開校している。



【ニセコ町 HP】

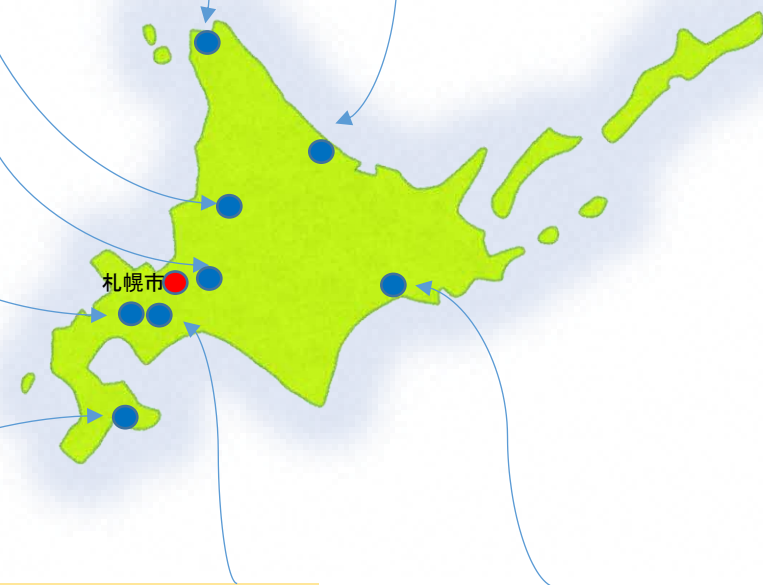


◆釧路市

在住外国人・外国人観光客の相談対応や国際交流に関する情報提供を行うため「くしろ国際交流プラザ」を開設。



【釧路市 HP】



北海道の地域で暮らし、
活躍している外国人移住者のご紹介



ランドご夫妻（ニセコ町在）

「多様化する社会に対応しているニセコ町。住んでいてとても心地が良いです。」



＜ランドさんご夫妻＞



＜フリーマガジンの「powderlife」、「summerlife」＞

＜ご紹介＞ニセコを訪れる外国人観光客向けに発行されているエリア情報誌「powderlife」の編集長を務めるのは、オーストラリアで新聞社勤務の経験もあるランド・クリスティアンさん。現在、奥様の千佳さん、幼いお子様二人とともにニセコ町に暮らしています。

＜フリーマガジン「powderlife」について＞

千佳さん「編集アシスタント、カメラマン、デザイナー、翻訳、ライターなどニセコ町周辺在住のスタッフを4,5人で回しているんですが、例えばカメラマンも、いろいろな方の写真を採用することで、彼らが地元で生業として成立するように心配りもしています。powderlifeは現在、ニセコ、ヒラフエリアの宿泊施設や店舗などに約2万冊置いてもらっています。その他にカナダ、タイ、マレーシアに発送する計画が進んでいます」

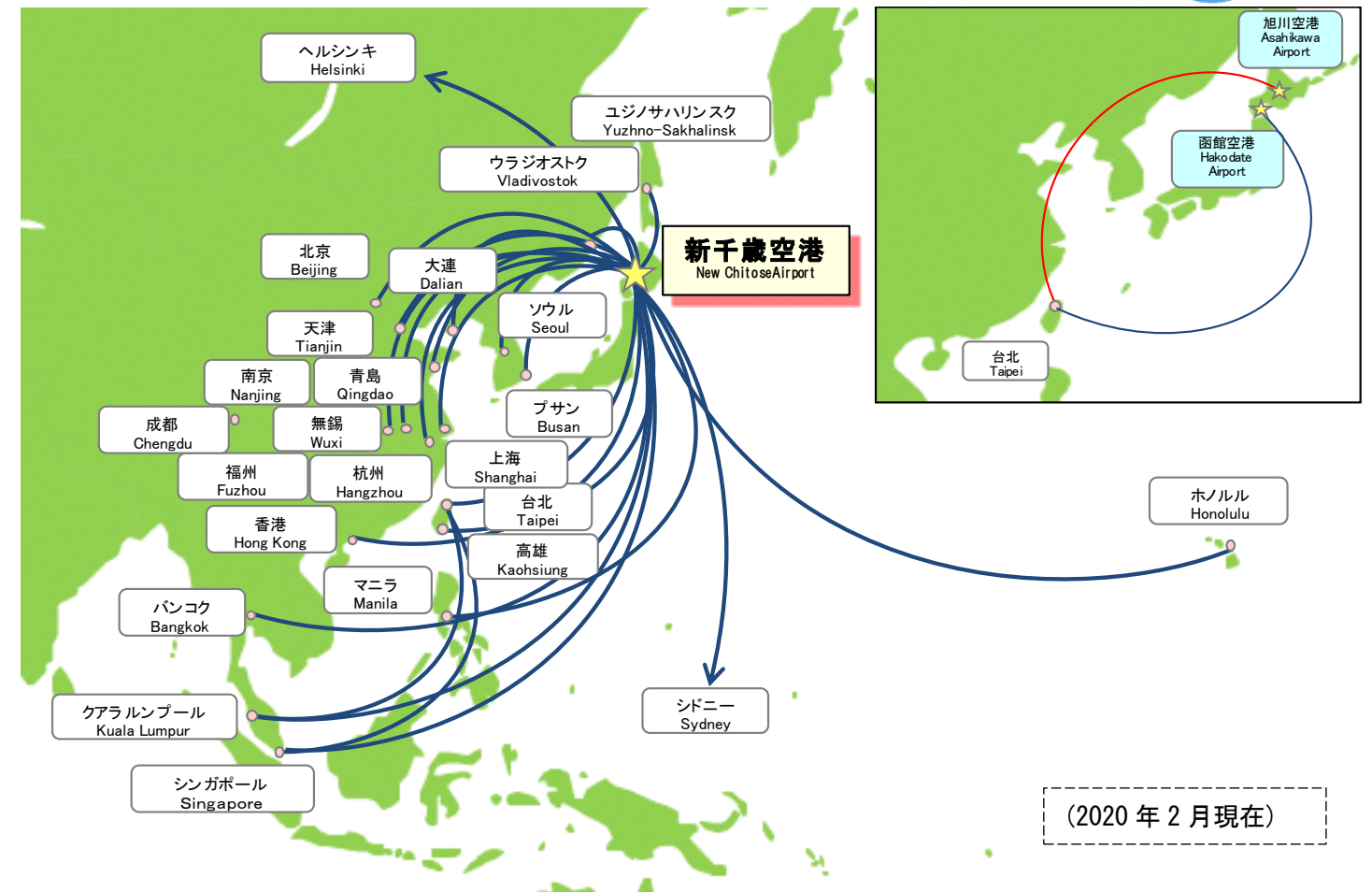
＜ニセコ町の街の住み心地について＞

千佳さん「このエリアは国際カップルが多く、ハーフの子も多いのですが、偏見の目で見られる事もないし、悩みも似通っているので、相談したり相談されたりという関係性も築けました。また、ニセコ町の人々はあたたかく、とても親切ですね。町全体が多様化する社会に対応をしているので、住んでいてもとても心地よく感じます。」

クリスさん「僕が一番好きなのは夏。ニセコの夏はとても綺麗ですね。子供と自転車乗って景色を楽しみながら走るのが好きです。また、おいしい湧き水をこんな近くで味わえるなんて恵まれた環境ですね。近所の人みんなフレンドリーで、隣の人はいつも、果物や野菜を持ってきてくれます。それが新鮮でとてもおいしい。」

＜引用元：ニセコ町ホームページより＞

北海道との国際航空定期路線
～東アジア地域をはじめ、多くの国々と結ばれています～



(2020年2月現在)